

## IHIの一連の不適切検査等について一発防止策の実効性と業績への影響を注視

以下は、株式会社 IHI（証券コード：7013）の航空機エンジン事業における一連の不適切検査等についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は4月9日、民間航空機エンジン整備事業に関し、国土交通省より業務改善命令を受けたと発表した。過去10年で当社が整備・修理した国土交通省管轄で運航中の全てのエンジン45台と単品で修理した部品605点のうち、エンジン34台、部品125点で不適切検査等が行われ、処分の対象となった。作業総数は約19万件であり、うち不適切作業は1,251件であった。当社は飛行安全に問題がないことを確認しているものの、一部の部品については客先と協議のうえ、長期的継続使用の観点から自主回収等を行うとしている。
- (2) また、8日には航空機エンジン部品製造においても社内で定めた規定に反する不適切な検査が行われていたことを発表した。これは19年1月に民間航空機エンジン整備事業の不適切事象が判明したことを受けて、航空機エンジン事業全般について品質に関する総点検を実施した結果、判明したものである。不適切検査の内容としては、①社内で定めた規定を逸脱し、訓練生による検査や検査記録への入力・押印がなされていた、②検査員が他の検査員に代わって検査記録への入力や押印を行っていた—の2つである。航空機エンジン部品を製造している相馬工場、呉第二工場、瑞穂工場における過去2年分の作業総数約180万件のうち、7,138件で不適切検査が判明した。当社は各エンジンの製造メーカーに報告を行い、部品の機能、性能について技術的に問題がないことを確認している。
- (3) 一連の不適切検査等は、コンプライアンスに対する意識不足や業務量と検査員数のミスマッチなどが要因となったもようである。JCRは、再発防止策の実効性と今後の受注活動や業績に与える影響などを注視していく。

(担当) 関口 博昭・山口 孝彦

### 【参考】

発行体：株式会社 IHI

長期発行体格付：A-

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル